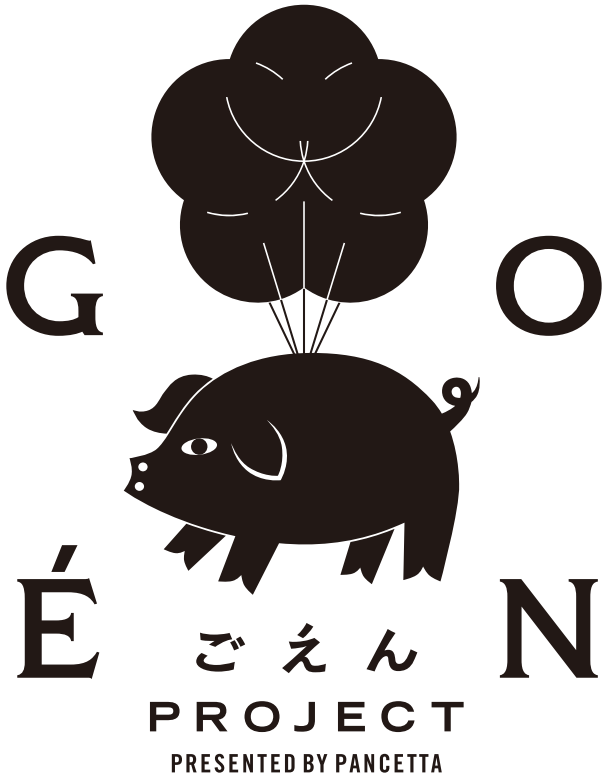
アーティスト・イン・レジデンス

PANCETTA「縁→遠→演→円→延」GOÉNプロジェクト

2026年9月29日（火）～2027年2月28日（日）



キービジュアル：齋藤俊輔

イベント名	アーティスト・イン・レジデンス　PANCETTA「縁→遠→演→円→延」GOÉNプロジェクト
期間	2026年9月29日（火）～2027年2月28日（日）
会場	金沢21世紀美術館　ほか
料金	プログラムにより異なる
主催	金沢21世紀美術館［公益財団法人金沢芸術創造財団］
後援	北國新聞社
お問い合わせ	金沢21世紀美術館　TEL076-220-2800

本資料に関する
お問合せ

事業担当：吉備久美子、小孫ちさと　広報担当：吉冨智大、落合博晃
〒920-8509 石川県金沢市広坂1-2-1
TEL 076-220-2814　FAX 076-220-2802
https://www.kanazawa21.jp　E-mail: press@kanazawa21.jp

本プログラムについて

金沢21世紀美術館では「生きることを面白がる」をテーマに掲げるパフォーマンスユニット・PANCETTAの一宮周平を迎え「『縁→遠→演→円→延』GOÉNプロジェクト」と題した滞在制作を行います。
9月から約半年間、一宮周平が金沢市内に定期的に滞在して、多世代を巻き込んで「コミュニケーションの当たり前」を見つめ直すワークショップを館内外の各会場で実施します。最終盤の2027年2月下旬には、ワークショップの参加者が美術館で出会い、新たなご縁を紡ぐプログラム「ゴエンニチ」を実施します。アーティストと出会った人同士が美術館でつながり、交流の輪を広げていきます。

アーティスト・イン・レジデンス（AIR）
アーティスト・イン・レジデンス（AIR）とは、アーティストが一定期間滞在し、地域の方々とともに活動しながら調査や制作を進めるプログラム。

一般向けプログラム〈年内〉

出張ワークショップ「デリバリーPANCETTA」

日程：9月29日（火）〜10月9日（金）、10月20日（火）〜11月25日（水）
身近な人と、身近な場所で「コミュニケーションの当たり前」を見つめ直すワークショップをやってみませんか？ 金沢市内を中心に、職場や学校、福祉施設や習い事の会場など、開催を希望するグループを一般公募します。
開催可能日程・5日間：10/1（木）、2（金）、8（木）、20（火）、27（火）
詳細は事業担当までお問い合わせください。

市民美術の日　「オープンまるびぃ2026」内プログラム「ただいま！ PANCETTAです。」

日程：11月3日（火・祝）
会場：金沢21世紀美術館　情報ラウンジ
2023年に初めて金沢でパフォーマンスを実施したPANCETTA。それ以来、舞台だけでなく参加型プログラムを実施してきました。アーティストと身体を動かしたり、どんなことをやっているかお話ししたり、気軽に交流できるプログラムです。

「パフォーマンス・シーズン：連鎖する鑑賞」内プログラム 回遊型パフォーマンス「EN（エン）」

日程：11月11日（水）、12日（木）、15日（日）　各日19:00〜19:45
集合：金沢21世紀美術館　総合案内　※要チケット
観客は作品とともに館内を巡り、空間や行き交う人々、そこで偶然生まれる風景に出逢います。日常の美術館を借景に、その日、その場所でしか立ち上がらない体験を創り出します。

対象限定プログラム〈年内〉※取材可能

美術館ボランティア対象ワークショップ

日程：11月17日（火）〜21日（土）　初日は13:30〜15:30
会場：金沢21世紀美術館　シアター21

インクルーシブ教育現場でのワークショップ（向陽高校xいしかわ特別支援学校）

日時：11月25日（水）午前中（予定）

一般向けプログラム〈年明け〉

2027年1月12日（火）〜2月28日（日）
年内の活動の広がりと深まりを踏まえて、ご縁紡ぎを継続します。

「ゴエンニチ」

日時：2月27日（土）、28日（日）
会場：金沢21世紀美術館　シアター21、交流ゾーンほか
この日までに、PANCETTAのワークショップはどれだけの人に体験してもらえるのでしょうか？一度体験した人がリピーターになったり、口コミでどんどん広がったりしていることを期待して、プロジェクトの最後に各会場で参加した人同士が交流できる機会を最後に設けます。

※ワークショップは、一部非公開の可能性がございます。ご取材いただける場合には、事前に広報室までご連絡ください。貴媒体での事前告知や当日取材など、ご協力をよろしくお願いいたします。

作家プロフィール

PANCETTA（パンチェッタ）

2013年に設立した、一宮周平によるパフォーマンスユニット。
「生きることを、面白がる」をテーマに、心と身体で演じるパフォーマンスを展開。表現の中でも特にコミュニケーションを大切にし、様々な場で様々な人々との創作を通じて、新たな表現を探し続けている。日常にある当たり前を新たな視点で面白がり、独特の世界を表現する。

作家ステートメント（一宮周平）

PANCETTAの活動は、年々変化してきていて、金沢21世紀美術館での滞在が、新たな変化を生むだろうと確信しています。より形に捉われず、より色んなことを面白がっていけるよう、活動していきたいと思っております。

「縁を辿って歩き続けた。随分と遠くまできてしまったようだ。辿ってきた道には、その時々で演じてきたさまざまな足跡が残る。歩き続けていると、目の前に足跡が現れた。歩き始めた道に戻ってきたようだ。縁で繋がった足跡は、綺麗な円を描いている。そしてまた、この足跡はどこまででも延びていくのだろう。新たな縁を求めて。」
（PANCETTA「縁→遠→演→円→延」GOÉNプロジェクト）

広報用画像

画像1〜4を広報用にご提供いたします。ご希望の方は下記をお読みの上、広報室へお申し込みください。
画像お申し込みフォーム ▶ https://www.kanazawa21.jp/form/press_image/

［使用条件］
※広報用画像の掲載には各画像のキャプションとクレジットの明記が必要です。
※トリミングはご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。
※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報室へお送りください。
※アーカイヴのため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録のDVD、CDなどをお送りください。
以上、ご理解・ご協力のほど、何とぞよろしくお願いいたします。

1



PANCETTA
ワークショップ「あなたの当たり前、わたしの当たり前」活動風景
（2025年12月）
photo: NAKAGAWA Akifumi

2



PANCETTA
ワークショップ「あなたの当たり前、わたしの当たり前」活動風景
（2025年12月）
photo: NAKAGAWA Akifumi

3



PANCETTA
ワークショップ「はじめまして、アーティスト。」活動風景
（2026年3月）
photo: NAKAGAWA Akifumi

4



PANCETTA
ワークショップ「つなぐリピーターズとの街歩き」活動風景
（2026年5月）